2020 年 7 月 3 日

業界トピックス（サービス）

日中投資促進機構

- 2019 年のサービス業が中国 GDP に占める割合は 53.9%に達した
- 2020 年 5 月の「財新中国サービス業 PMI」が 4 カ月ぶり 55.0 ポイントに急増
- サービス業の発展により中国経済を転換させ、経済の新たな動力とする

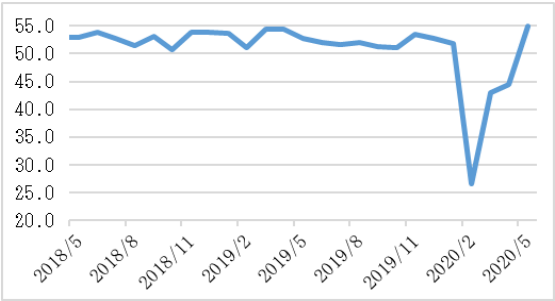
1．中国 GDP に占めるサービス業の割合が 50%を超える

2012 年に中国のサービス業の GDP に占める割合は第二次産業を超え、2019 年では GDP の 53.9%を占めた。サービス業の経済に対する牽引力は強く、中国の経済発展における主な動力となっている。2019 年の中国 GDP 成長率 6.1%増に対してサービス業の成長率は 6.9%増と成長の牽引役を担っている。

2．コロナ流行以後「財新中国サービス業 PMI」が 4 カ月ぶりに 50 ポイント超

中国大手経済メディアである財新が発表した 2020 年 5 月のサービス業購買担当者景気指数（PMI）が 4 カ月ぶりに景気判断の分かれ目である 50 ポイントを超え、55 ポイントと大幅に改善した。一方で未だ世界的に感染拡大が続く中、製造業 PMI は 50.7 ポイントと 50 ポイントを超えたものの回復は鈍い。

財新中国サービス業 PMI 指数



（出所）公表データより日中投資促進機構

3．サービス業の発展を加速させる

中国国家発展改革委員会・市場監督管理総局は、2019 年 10 月 24 日に共同で「新たな時代におけるサービス業の質の高い発展に関する指導意見」を発表。2018 年発表の「質の高い発展の推進に関する意見」に基づき、サービス業の高度化を加速するために制定された。特に⑩対外開放の拡大にお

10大重点任務	内容
①サービスの革新推進	次世代情報技術の応用促進等
②産業融合の深化	農村部サービス業の発展加速、農業の生産・サービスの一体化の促進等
③サービス消費の拡大	サービス消費分野における弱み補強の推進等
④空間・配置の最適化	諸国家戦略の実施推進による国家レベルの国際的な現代サービス経済センターの構築等
⑤雇用創出能力の強化	人的資源に関わるサービス業の発展促進等
⑥サービス基準の整備	国際基準との接続の推進等
⑦サービスのブランド形成	業界団体・第三者機関・地方政府によるサービスのブランド化に対する支援の強化等
⑧公共サービスの改善	都市・農村住民の生活利便性に関わるインフラの全体計画・整備等
⑨品質監督管理の健全化	先進的品質管理方式の導入等
⑩対外開放の拡大	金融業の対外開放の安定的な拡大、電信・教育・医療・文化等の分野における対外開放の加速、サービス業と製造業の協同的海外進出の推進、中国の特色あるサービス貿易の拡大等

（出所）中国国家発展改革委員会 HP より日中投資促進機構作成

いて日本企業との連携を図る為に国家発展改革委員会から中日合作地方発展モデル区建設などが発表されている。

企業設立・商標登録手続きの簡素化等の実施面についても打ち出されており、今後具体的にどのようなサービス業が発達していくのか注視したい。

（参照記事）

https://www.ndrc.gov.cn/xxgk/zcfb/tz/201910/t20191024_1181944.html

以　　上

［ご注意］

1. 秘密保持:本資料記載の情報の貴社への開示は貴社の守秘義務を前提とするものです。当該情報については貴社内部の利用に限定され、その内容の第三者への開示は禁止されています。
2. 著作権:本資料記載の情報の著作権は原則として当機構に帰属します。いかなる目的であれ本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。
3. 免責:本資料記載の情報は、当機構が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。
4. 本資料は、情報提供のみを目的としたものであり、当機構との取引の勧誘を目的としたものではありません。